

# ほんまぢ

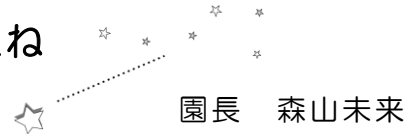
7月 園だより

令和 2年 6月 29日

渋谷区立本町幼稚園発行

<https://www.fureai-cloud.jp/hon-yo/>

## 会いたいな やっと会えたね



6月26日（金）、待ちに待った入園式を無事に挙行することができました。会場の式花に、ヒマワリやアジサイ、プロテアといった南国の花が華やかに生け込まれ、気温も30℃近くまで上がる中、夏らしい雰囲気の入園式となりました。6月に幼稚園が再開してから、年少もも組が登園する機会が7日間ありました。例年の入園式であれば、お家の人と離れるのが寂しかったり、保育室に入ってもどのようにしたらよいか分からなかったりして、戸惑う様子も見られますが、今年度は、すっかり本町幼稚園の子の表情を見せ、余裕すら感じました。子供たちの屈託のない笑顔、大人の心配など意に介さない天真爛漫な姿に、励まされたりホッとさせられたりする幸いな入園式となりました。皆様のご理解とご協力で改めて感謝申し上げます。

保護者の皆様は、どのようなお気持ちで、この日を迎えられたでしょうか。入園式の子供たちの様子は、幼稚園生活のスタートに立つ姿ですから、成長の過程を見守るためにも、ありのままの子供の“今”を捉えて、心に留めておきたいものです。どうぞ、忘れないでください。そして、まだまだ制約の多い状況が続きますから、ご家庭と園とが、車の両輪として協力し合うことが、これまで以上に必要となります。皆様がお感じになっていること、不安に思っていること、これから先に期待すること、楽しみなことなど、お聞かせいただければうれしく思います。

ところで、分散登園期間中、年長すみれ組の子供たちも入園式の準備を進めてくれました。先生が書いた白抜きの文字に、クレヨンで丁寧に色を塗りました。1枚ずつ書かれた文字をつなげると、「にゅ・う・え・ん・お・め・で・と・う」となります。カラフルに彩った文字を持って、にっこり笑顔を写真に収め、入園式の会場までの階段に装飾として掲示しました。『いっしょにあそぼうね』『おりがみをおしえてあげるよ』などの思いも、ふきだして添えられました。実はこの取り組みのために、年長すみれ組が、まだ会うことができないもも組の子を知るための工夫をしました。例えば、もも組の登園した日の遊んでいる様子を見たり、「この子は〇〇ちゃんっていうのよ」と写真で紹介したりしました。「早く会いたいね」という言葉が、子供の口から自然に呟かれるような場面もあり、会えない誰かを思う思いは、心の中で大切に育てられているようでした。

7月1日から、いよいよ一斉登園となります。新しい生活様式を子供たちもよくわきまえていて、幼稚園でも当たり前のように取り組む姿が見られます。引き続き、感染症への対策を講じつつ、年少もも組、年長すみれ組、そして、保護者の皆様と共に、心を通わせる新たな生活を始めたいと思います。物理的な制約に屈することなく、想像力と相手を思う思いを大いに働かせて、豊かな人と人とのつながりを紡いでいくことができるように、願っています。

